報告事項１　令和７年度事業報告の件

令和７年度 事業報告

第１　日本アンカー協会の会員活動

１．会員の入退会

〇令和７年度会員の入退会

会員の種別	令和６年度末	入会数	退会・資格喪失	令和７年度末
正会員	１３８社	３社	１社	１４０社
賛助会員	２７社	０社	０社	２７社
名誉会員	８名	０名	０名	８名

令和７年度新規入会会員の名称（順不同）
・正会員：(株)総合開発、共和防災建設(株)、山一建設(株)

令和７年度退会・資格喪失会員の名称（順不同）
・正会員：日本綜合防水(株)

２．会議の開催状況

2025年度の会議、講習会、検定試験の開催に当たっては、基本的感染対策の見直しにおいて有効とされた以下の対策を講じました。
・会場は、「定員の５０％」で開催し、座席配置を空けて配置します。
・会場は、入り口を開放し、換気を励行します。

（１）総会

① 第２７回定時総会（2025年6月04日開催・東京ドームホテル）

（２）理事会

① 第１回理事会（2025年5月09日開催・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回理事会（2025年6月04日開催・東京ドームホテル）
③ 第３回理事会（2025年10月15日開催・アルカディア市ヶ谷）
④ 第４回理事会（2026年3月11日開催・アルカディア市ヶ谷）

（３）企画委員会

① 第１回（2025年5月09日・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回（2025年10月15日・アルカディア市ヶ谷）
③ 第３回（2026年3月11日・アルカディア市ヶ谷）

（４）事業委員会

① 第１回（2025年7月31日・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回（2025年10月22日・アルカディア市ヶ谷）
③ 第３回（2025年11月19日・アルカディア市ヶ谷）

（５）試験委員会

① 第１回（2025年8月05日・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回（2025年11月27日・アルカディア市ヶ谷）

（６）助成委員会

① 第１回（2026年3月18日・日本アンカー協会）

（７）技術委員会

① 第１回（2025年7月25日・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回（2026年2月04日・アルカディア市ヶ谷）

（８）広報委員会

① 第１回（2025年4月24日・アルカディア市ヶ谷）
② 第２回（2025年10月08日・アルカディア市ヶ谷）

第２．事業内容

１．アンカー工法に関する講習を行う事業

（１）グラウンドアンカー施工技術講習会の実施

グラウンドアンカー施工技術講習会は、グラウンドアンカー施工技術の基本事項をわかりやすく学ぶ機会として実施しています。

2025 年度のグラウンドアンカー施工技術講習会は、2025 年 9 月 20 日（土）13:00～16:00 に、東京、大阪、福岡の全国 3 会場において開催しました。

講習会の各会場には、講師（技術委員）を 2 名派遣し、講習を行いました。

講習会の申込者は９４名、出席者は９２名（出席率９８％）でした。

講習会は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会のＣＰＤＳプログラムに認定されました。

（参考）○２０２５年度グラウンドアンカー施工技術講習会　会場

地　区	日　時	会　場
東　京	2025 年 9 月 20 日(土) 13:00-16:00	ＴＫＰガーデンシティＰＲＥＭＩUM池袋 （東京都豊島区南池袋 1-16-15 ダイヤゲート池袋）
大　阪	2025 年 9 月 20 日(土) 13:00-16:00	天満研修センター （大阪市北区錦町 2-21）
福　岡	2025 年 9 月 20 日(土) 13:00-16:00	天神ビル （福岡市中央区天神 2-12-1）

２．アンカー工法に関する資格付与を行う事業

（１）グラウンドアンカー施工士検定試験の実施

グラウンドアンカー施工士検定試験は、建設工事において極めて重要な専門分野であるグラウンドアンカー工事に従事する技術者を対象として、調査・設計・施工を円滑かつ安全に行うために必要な知識と技術の向上を図り、工法の信頼性を高めることを目的としています。

2025 年度のグラウンドアンカー施工士検定試験は、2025 年 11 月 08 日（土）13:00～15:00 に、札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の全国 6 会場において開催しました。

検定試験の申込者は２４１名、出席者は２２３名（出席率９３％）でした。

2025 年 11 月 27 日に試験委員会を開催し、採点及び合格基準について審議が行われ、その結果、2025 年度グラウンドアンカー施工士検定試験の合格者１２３名（合格率５５．２％）を決定しました。

合格者の発表については、12 月 15 日に行いました。

（参考）○２０２５年度グラウンドアンカー施工士検定試験　会場

地　区	日　時	会　場
札　幌	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	北農健保会館 （札幌市中央区北 4 条西 7-1-4）
東　京	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	ＴＫＰ池袋カンファレンスセンター （東京都豊島区南池袋 2-22-1 第 3 高村ビル）
名古屋	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	安保ホール （名古屋市中村区名駅 3-15-9）
大　阪	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	天満研修センター （大阪市北区錦町 2-21）
広　島	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	ＴＫＰガーデンシティＰＲＥＭＩＵＭ広島駅前 （広島市南区大須賀町 13-9）
福　岡	2025 年 11 月 08 日(土) 13:00－15:00	天神ビル （福岡市中央区天神 2-12-1）

（2）グラウンドアンカー施工士更新講習の実施

更新講習は、登録認定証の有効期限前に、グラウンドアンカー施工士として必要な能力（知識等）の維持向上を図るため、毎年度 1 回、講習または自宅学習及び試験により行います。この更新講習を受講し修了すると、登録認定証の有効期限が 5 年間更新されます。

2025 年度の更新講習については、自宅学習方式により教材の配布及び試験による更新講習を実施しました。

更新講習の申込者は５５９名、解答用紙の提出者は５５９名（提出率１００％）でした。

申込者に対しては、教材・試験問題・解答用紙を送付し、自宅学習を経て解答用紙の提出を依頼しました。

2025 年 11 月 19 日に事業委員会を開催し、採点及び修了基準について審議が行われ、その結果、2025 年度グラウンドアンカー施工士更新講習の修了者５５９名（修了率１００％）を決定しました。

修了者の発表については、12 月 15 日に行いました。

（参考）○グラウンドアンカー施工士検定試験の受験者、合格者及び登録者

（2026年04月01日現在）

年　　度	受験者・名	合格者・名	合格率・％	登録者・名	登録率・％
平成7年度（第1回）・1995	５３８	２４４	45.4	６９	28.3
平成8年度（第2回）・1996	６０７	２１４	35.3	９５	44.4
平成9年度（第3回）・1997	６８７	１８４	26.8	８４	45.7
平成10年度（第4回）・1998	９５５	３３７	35.3	１６７	49.6
平成11年度（第5回）・1999	６４３	２２５	35.0	１０２	45.3
平成12年度（第6回）・2000	６１６	２２６	36.7	１００	44.2
平成13年度（第7回）・2001	６２５	２１８	34.9	１１８	54.1
平成14年度（第8回）・2002	７２７	２４９	34.3	１５２	61.0
平成15年度（第9回）・2003	７８９	３３３	42.2	１９８	59.5
平成16年度（第10回）・2004	７１０	３２５	45.8	１９５	60.0
平成17年度（第11回）・2005	６２３	２１７	34.8	１３２	60.8
平成18年度（第12回）・2006	６３１	２４７	39.1	１６７	67.6
平成19年度（第13回）・2007	４５５	１４７	32.3	１０９	74.1
平成20年度（第14回）・2008	３２４	１２５	38.6	９８	78.4
平成21年度（第15回）・2009	３１５	９１	28.9	７０	76.9
平成22年度（第16回）・2010	３３４	１５０	44.9	１１６	77.3
平成23年度（第17回）・2011	３２４	１４４	44.4	１２１	84.0
平成24年度（第18回）・2012	３０６	９７	31.7	７８	80.4
平成25年度（第19回）・2013	２７８	１０２	36.7	９１	89.2
平成26年度（第20回）・2014	３１６	１４３	45.3	１２９	90.2
平成27年度（第21回）・2015	２８７	１３９	48.4	１１８	84.9
平成28年度（第22回）・2016	３２５	１２９	39.7	１１８	91.5
平成29年度（第23回）・2017	２８５	１４６	51.2	１３９	95.2
平成30年度（第24回）・2018	２５７	１００	38.9	９０	90.0
令和01年度（第25回）・2019	２６２	８９	34.0	８０	89.9
令和02年度（第26回）・2020	中止	―――	―――	―――	―――
令和03年度（第27回）・2021	７８	３９	50.0	３９	100.0
令和04年度（第28回）・2022	２２９	１２６	55.0	１２６	100.0
令和05年度（第29回）・2023	２７０	１２８	47.4	１２８	100.0
令和06年度（第30回）・2024	２５０	１３３	53.2	１３３	100.0
令和07年度（第31回）・2025	２２３	１２３	55.2	１２２	99.2
合　　計	１３，２６９	５，１７０	39.0	３，４８４	67.4

３．アンカー工法に関する研究助成を行う事業

（１）アンカー工法に関する研究助成の実施

アンカー工法に関する研究を対象とし、大学・高等専門学校及び研究機関において研究活動に従事する若手研究者の個人研究又は共同研究に対して、研究助成を実施しています。

2025 年度は、研究助成については、応募件数１件の中から、１件を助成しました。

○２０２５年度(第 24 回) 日本アンカー協会 研究助成

(2026 年 3 月 18 日)

No	研究課題	研究者	所　　属
1	ＡＥトモグラフィを用いたアンカー施工に資する地盤調査手法の開発	中村　勝哉	日本大学　助教

（２）アンカー技術に関する優秀論文賞の表彰

アンカー技術の発展に貢献しうる優秀論文の著者に対する表彰を実施しています。

2025 年度は、優秀博士論文賞については、応募件数０件でした。

2025 年度は、優秀研究論文賞については、応募件数１件の中から、１件を表彰しました。

○２０２５年度(第 10 回) 日本アンカー協会 優秀研究論文賞

(2026 年 3 月 18 日)

No	研究論文題目	研究者	所　　属
1	再現性の高い斜面振動台実験における不安定化現象とグラウンドアンカー模型による補強メカニズムの分析 （地盤工学ジャーナル Vol20 No1：2025 年 1 月）	加藤　哲志 [共著者] 山口　文太 篠田　昌弘 宮田　喜壽	防衛大学校 防衛大学校 防衛大学校 防衛大学校

（3）優秀施工者国土交通大臣顕彰等の受賞

国土交通省では、建設技能者の社会的地位・評価の向上を図っていくことを目的として、現場での施工経験が豊かで、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）を実施しています。

また、優秀な技術・技能を持ち、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」（建設ジュニアマスター）を実施しています。

2025年度は、アンカー工として、建設マスター３名、建設ジュニアマスター１名が受賞しました。

○令和７年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）受賞者

（2025年10月28日）

氏　名	性別	職　種	勤務先
堀　　満裕	男	アンカー工	ライト工業(株)
山本　昇一	男	アンカー工	日本基礎技術(株)
木村　　真	男	アンカー工	ケミカルグラウト(株)

（参考）○優秀施工者国土交通大臣顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が20年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢40歳以上65歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

○令和７年度「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」（建設ジュニアマスター）受賞者

（2025年10月28日）

氏　名	性別	職　種	勤務先
瀧田　知之	男	アンカー工	日本基礎技術(株)

（参考）○青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が10年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢39歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

４．アンカー工法に関する情報調査を行う事業

（１）アンカー工事の施工実績調査の実施

2025 年度は、正会員を対象として、2024 年度の新設のランクＡアンカー（永久）、新設のランクＢアンカー（仮設）及びアンカーの維持管理の施工実績について調査を実施しました。

併せて、アンカーメーカーを対象として、2024 年度の出荷実績について調査を実施しました。

○グラウンドアンカーの年度別施工実績の推移

		２０２０年度	２０２１年度	２０２２年度	２０２３年度	２０２４年度
新設永久	件数(件)	６０２	５９３	５３９	４９２	５７２
	延長(km)	４３０	４３１	３８４	３８４	３４６
新設仮設	件数(件)	２７８	２６０	２３１	２３４	２６９
	延長(km)	３０７	２６６	２３４	１８８	２６０
新設計	件数(件)	８８０	８５４	７７０	７２６	８４１
	延長(km)	７３７	６９７	６１８	５７２	６０６
維持計	件数(件)	３４	１９	１９	２０４	１３
	延長(km)	１９	１５	２６	９	４
合計	件数(件)	９１４	８７３	７８９	９３０	８５４
	延長(km)	７５６	７１２	６４４	５８１	６１０

（参考）○グラウンドアンカーの年度別点検・健全性調査実績の推移

		２０２０年度	２０２１年度	２０２２年度	２０２３年度	２０２４年度
点検調査	件数(件)	１２	１０	１１	１５	８
	本数(本)	９８９	３５９	８２２	３３９	５４５
健全性調査	件数(件)	２８	２４	２６	２０	２４
	本数(本)	８７６	６５１	１,２６１	５６４	４８６
合計	件数(件)	４０	３４	３７	３５	３２
	本数(本)	１,８６５	１,０１０	２,０８３	９０３	１,０３１

（2）アンカー工法の技術審査証明及び評価調査の実施

2025年度は、アンカー工法の建設技術審査証明工法、港湾関連民間技術の確認審査・評価工法及び水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法の状況について、調査を実施しました。

○建設技術審査証明工法一覧（＊00年00月00日：2026年4月1日現在、有効期限内）

＊上段：民間開発建設技術の技術審査・証明事業、＊下段：建設技術審査証明事業

工法名	審査機関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
NewPZ永久アンカー	(一財)土木研究センター	(1990年3月30日)	(1995年3月30日)	(2000年3月29日)
		―――	―――	―――
VSL永久アンカー(SP型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1992年3月25日)	(1997年3月25日)	(2002年3月24日)
		2002年2月18日	2022年2月18日	2027年2月17日
EGSアンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		―――	―――	―――
SSL永久アンカー(P型，M型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		2005年1月5日	2025年1月5日	2030年1月4日
NMグラウンドアンカー（公募型）	(一財)土木研究センター	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)
		2009年3月31日	2009年3月31日	2014年3月30日
アラミドFRPグラウンドアンカー（公募型）	(一財)土木研究センター	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)
		2004年3月31日	2004年3月31日	2009年3月30日
CFRPグラウンドアンカー（公募型）	(一財)土木研究センター	(1994年3月31日)	(1994年3月31日)	(1999年3月30日)
		―――	―――	―――
SEEEグラウンドアンカー(A型，U型，M型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年8月10日)	(1999年8月10日)	(2004年8月9日)
		2004年8月10日	2024年8月10日	2029年8月9日
フロテックアンカー	(一財)土木研究センター	(1995年12月5日)	(1995年12月5日)	(2000年12月4日)
		―――	―――	―――
KTB・荷重分散型永久アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1996年6月7日)	(1996年6月7日)	(2001年6月6日)
		2004年12月24日	2024年12月24日	2029年12月23日
SHS永久アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1997年4月2日)	(1997年4月2日)	(2002年4月1日)
		2002年4月2日	2002年4月2日	2007年4月1日
KTB・引張型SCアンカー	(一財)土木研究センター	(1998年6月18日)	(1999年12月2日)	(2004年12月1日)
		2004年12月2日	2026年3月16日	2029年12月1日
SuperMCアンカー(荷重分散型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1998年7月8日)	(1998年7月8日)	(2003年7月7日)
		2005年3月28日	2020年3月28日	2025年3月27日
スーパーフロテックアンカー	(一財)土木研究センター	(2000年2月29日)	(2000年2月29日)	(2005年2月28日)
		2005年3月1日	2025年3月1日	2030年2月28日
OPCアンカー(永久)	(一財)土木研究センター	(2000年11月21日)	(2000年11月21日)	(2005年11月20日)
		―――	―――	―――

KTB・応力拘束型 Cms アンカー	(一財)土木研究センター	(2000 年 12 月 14 日)	(2000 年 12 月 14 日)	(2005 年 12 月 13 日)
		2005 年 2 月 9 日	2025 年 12 月 14 日	2030 年 12 月 13 日
EHD アンカー	(一財)土木研究センター	―――	―――	―――
		2001 年 3 月 9 日	2026 年 3 月 9 日	2031 年 3 月 8 日
SSL 永久アンカー(CE 型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	―――	―――	―――
		2002 年 9 月 17 日	2022 年 9 月 17 日	2027 年 9 月 16 日
OPS アンカー	(一財)土木研究センター	―――	―――	―――
		2004 年 2 月 17 日	2019 年 2 月 17 日	2024 年 2 月 16 日
RSI グラウンドアンカー	(一財)土木研究センター	―――	―――	―――
		2006 年 3 月 31 日	2026 年 3 月 31 日	2031 年 3 月 30 日
くさび型アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	―――	―――	―――
		2007 年 5 月 16 日	2017 年 5 月 16 日	2022 年 5 月 15 日
Mighty MC アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	―――	―――	―――
		2009 年 4 月 10 日	2024 年 4 月 10 日	2029 年 4 月 9 日
ＫＰアンカー	(一財)土木研究センター	―――	―――	―――
		2012 年 9 月 3 日	2022 年 9 月 3 日	2027 年 9 月 2 日
砂防堰堤補強アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	―――	―――	―――
		2013 年 2 月 13 日	2023 年 2 月 13 日	2028 年 2 月 12 日
Fixr グラウンドアンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	―――	―――	―――
		2018 年 4 月 27 日	2023 年 4 月 27 日	2028 年 4 月 26 日

○港湾関連民間技術の確認審査・評価工法一覧（＊00 年 00 月 00 日：2026 年 4 月 1 日現在、有効期限内）

工　法　名	審　査　機　関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸耐震補強アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2009 年 5 月 29 日	2021 年 9 月 30 日	2026 年 9 月 29 日
EHD アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2011 年 7 月 1 日	2024 年 9 月 30 日	2029 年 9 月 29 日
KTB 荷重分散型本設アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2012 年 11 月 29 日	2022 年 9 月 30 日	2027 年 9 月 29 日

○水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法一覧（＊00 年 00 月 00 日：2026 年 4 月 1 日現在、有効期限内）

工　法　名	審　査　機　関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸補強アンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2015 年 6 月 16 日	2021 年 8 月 30 日	2026 年 8 月 29 日
スプリッツアンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2016 年 6 月 17 日	2016 年 6 月 17 日	2021 年 6 月 16 日

５．アンカー工法に関する情報出版を行う事業

（１）アンカー工法に関する技術資料の発行

2025 年度は、「2025 年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック」及び「2025 年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック」の改訂版を発行しました。

さらに、地盤工学会の「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」及び、土木研究所等との共同研究の成果である技報堂出版の改定版「グラウンドアンカー維持管理マニュアル」等を継続して販売しました。

また、協会が監修した試験管理業務を行う「グラウンドアンカー試験管理ソフト」等を継続して発行しました。

○２０２５年度発行技術資料

技術資料名	一般価格	会員価格	発行部数
2025 年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック	1,540 円	1,232 円	１，１４４部
2025 年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック	2,200 円	1,760 円	１，１６４部
グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説【地盤工学会】	3,850 円	―	１０１部
グラウンドアンカー設計施工マニュアル	4,950 円	4,400 円	１３７部
グラウンドアンカー維持管理マニュアル【技報堂出版】	4,950 円	―	６７０部
グラウンドアンカー受圧板設計・試験マニュアル【土木研究センター】	3,300 円	―	１７部
港湾グラウンドアンカー	2,750 円	2,200 円	１３部
ダム用ＰＳアンカー設計施工マニュアル【ダム技術センター】	3,300 円	―	２部
グラウンドアンカー国際研究成果報告会	2,200 円	1,760 円	４部
グラウンドアンカー試験管理ソフト	330,000 円	55,000 円	１０部 累計７３２部

（２）広報誌・ホームページによる情報提供

2025 年度は、広報誌を発行し、官公庁・会員会社・グラウンドアンカー施工士・大学研究機関・関係者等への配布を行いました。

2025 年度は、ホームページの管理及び内容の更新、業務資料、講習会・検定試験・更新講習の情報の掲載及び会員専用ページの設置を行いました。

（3）アンカー・フォトコンテストの実施

2025 年度は、アンカー・フォトコンテスト（募集テーマ「アンカーのある風景」）を開催し、日本の四季折々の美しい風景の中にある土木・建築構造物とグラウンドアンカーを撮影した写真を募集して、表彰しました。応募期間は、春・夏の部及び秋・冬の部の 2 期に分けて募集しました。

春・夏の部は、応募作品１７件の中から、８名（最優秀賞３名、優秀賞３名、入選２名）をコンテストの入賞者と決定しました。

○２０２５年度アンカー・フォトコンテスト（春・夏の部）入賞作品

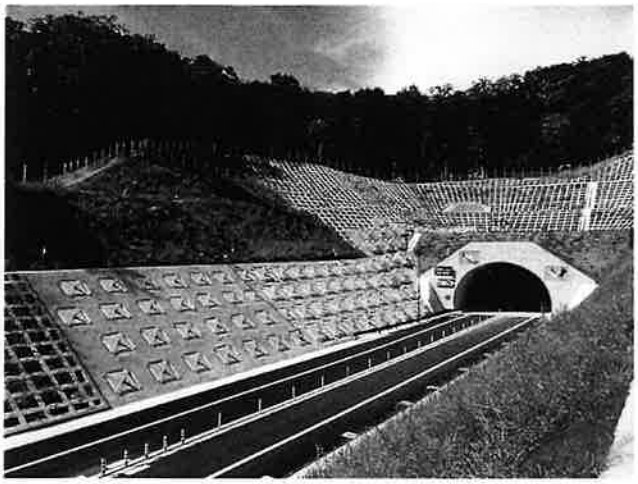
入賞作品	季節	作品題名	入賞者	所　属
最優秀賞	夏	アンカーと新設トンネル	菅沼　優太	日特建設(株)
最優秀賞	春	自動車専用道路を守るアンカー	玉田　信之	日特建設(株)
最優秀賞	夏	青空の下の永久アンカー	井上登志晴	三信建設工業(株)
優秀賞	夏	ひむか神話街道を支えるアンカー	佐藤　　毅	(株)工藤興業
優秀賞	春	暮らしと自然を守る、見える信頼	南　トウナ	弘和産業(株)
優秀賞	夏	やまなみ街道を守るアンカー	岡田　康裕	アマノ企業(株)
入　選	春	崩壊住宅地を守るアンカー	大場　基之	陽光建設(株)
入　選	春	新緑の中のアンカー	鈴木　宏己	(株)アイビック

秋・冬の部は、応募作品３件の中から、３名（最優秀賞１名、優秀賞１名、入選１名）をコンテストの入賞者と決定しました。

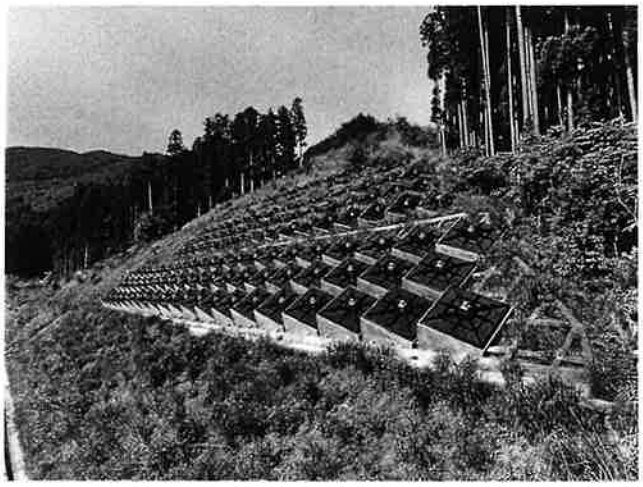
○２０２５年度アンカー・フォトコンテスト（秋・冬の部）入賞作品

入賞作品	季節	作品題名	入賞者	所　属
最優秀賞	冬	雲仙でのアンカー	木下　智広	大栄開発(株)
優秀賞	冬	山の中で静かに道路を守るアンカー	岩澤　真一	(株)ダイチ
入　選	冬	災害に強い生活道路	西田　　悟	(株)Sakatec

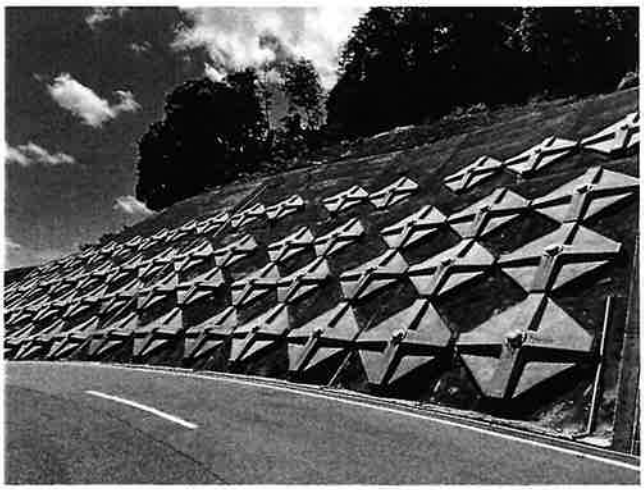
「２０２５年度アンカー・フォトコンテスト（春・夏の部）」入賞作品



◎最優秀賞「夏：アンカーと新設トンネル」

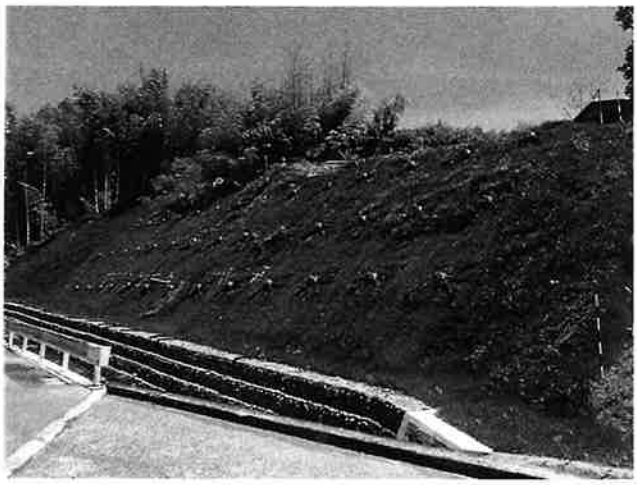


◎最優秀賞「春：自動車専用道路を守るアンカー」

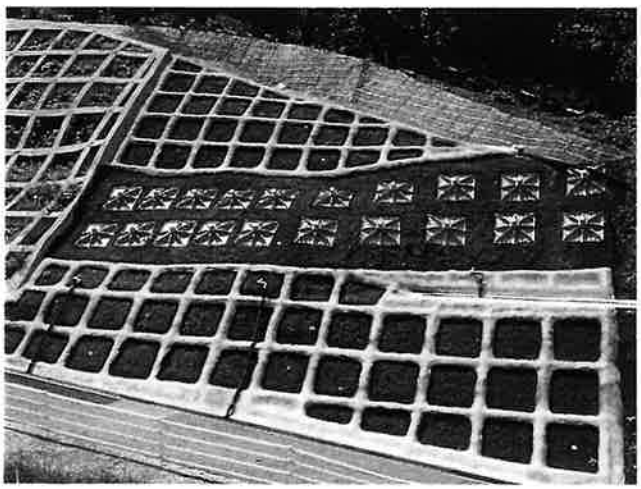


◎最優秀賞「夏：青空の下の永久アンカー」

○優秀賞「夏：ひむか神話街道を支えるアンカー」

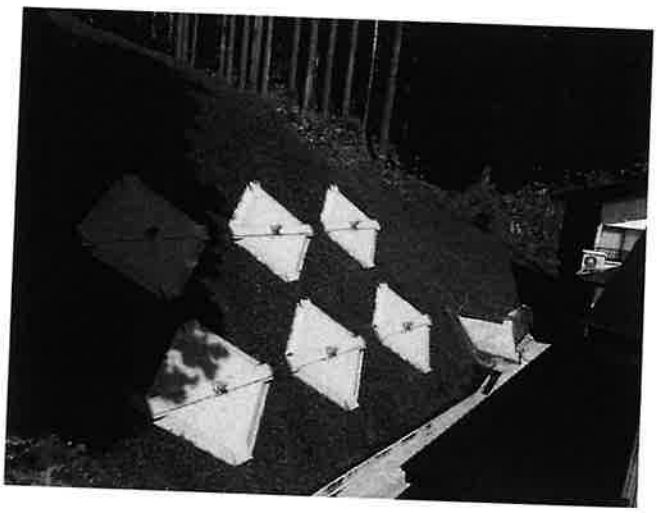


○優秀賞「春：暮らしと自然を守る、見える信頼」



○優秀賞「夏：やまなみ街道を守るアンカー」

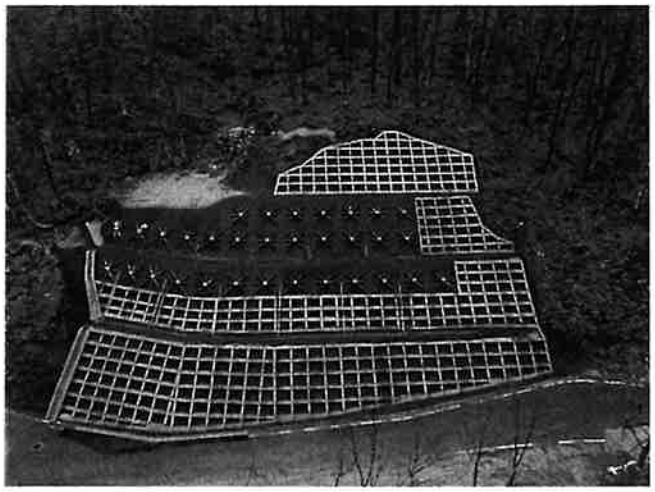
○入選「春：崩壊住宅地を守るアンカー」



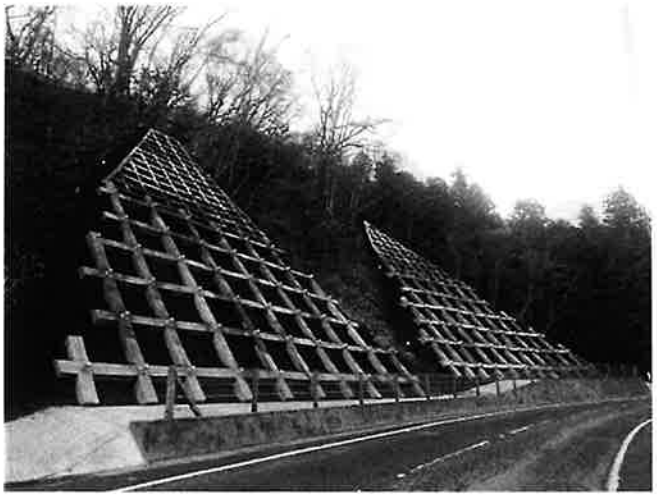
○入選「春：新緑の中のアンカー」

「２０２５年度アンカー・フォトコンテスト（秋・冬の部）」入賞作品

◎最優秀賞「冬：雲仙でのアンカー」



○優秀賞「冬：山の中で静かに道路を守るアンカー」



○入選「冬：災害に強い生活道路」

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので作成しない。